

ENJOY! DIY

釘と糸で描く ストリングアートを ドライフラワーで飾り付け

ENJOY! DIY vol.44



板に釘を打ち、その釘に糸を掛けて絵や模様を描くストリングアート。色糸を何種類も使ったり、糸を重ねて掛けると立体感がでてユニーク。花瓶のカタチをつくり、ドライフラワーを飾りました。お花と組み合わせると、華やかさがプラスされて素敵なインテリアアートに。



釘と糸で描く ストリングアートを ドライフラワーで飾り付け



用意するもの

材料

- 木板
→23cm×9cm (厚み19mm)
※木板の厚みは打つ釘の長さを考えて選んでください。

他に20cm×9cm (厚み19mm)、
14cm×9cm (厚み19mm) の木板も使用しました

- 糸各種
- 紙と鉛筆



工具

- 真鍮の釘 (長さ16mm、1枚あたり40~50本)
- ヒートン
- ペンチ
- キリ
- ゲンノウ
- マスキングテープ

塗料

- 水性塗料



①木板を着色する

木板を好みの大きさにカットして、水性塗料で着色します。厚みは打つ釘の長さを考えて選んでください。



②下絵を描き、木板に貼る

マスキングテープで紙を仮止めします。下絵を描く紙は、方眼紙がおすすめです。



③釘を打っていく

釘はなるべくまっすぐに一定の高さ（釘は紙から1cmほど出す）になるよう打ち込みます。釘をペンチではさんでから叩きはじめると、傾かずまっすぐに打てます。



5mmくらいでの等間隔で打つと、きれいに仕上がります。



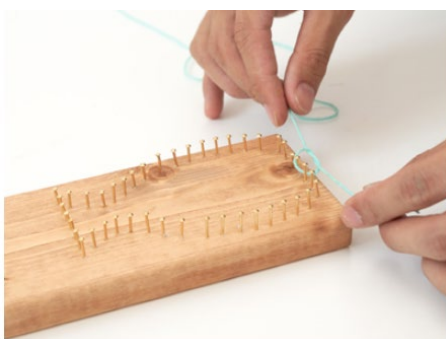
④下絵をゆっくりはがす

釘を打ち終わったら、紙をびりびりと破いて取り除きます。



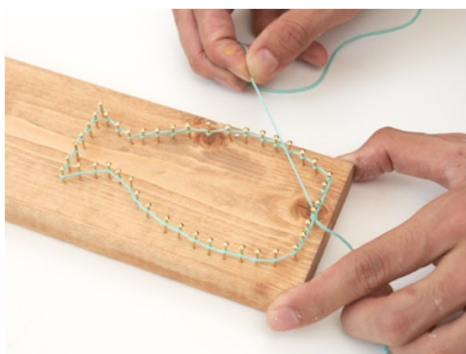
⑤くぎ打ちの完成

花瓶のカタチが描けました。



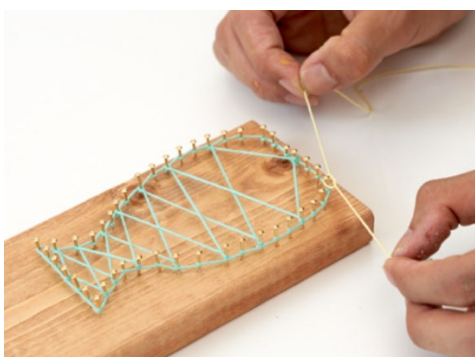
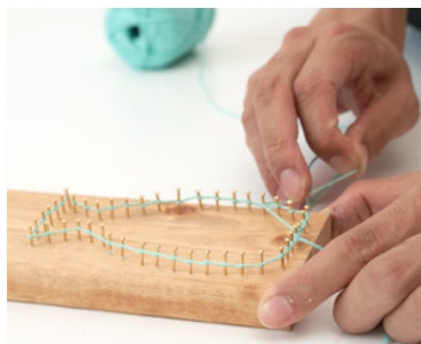
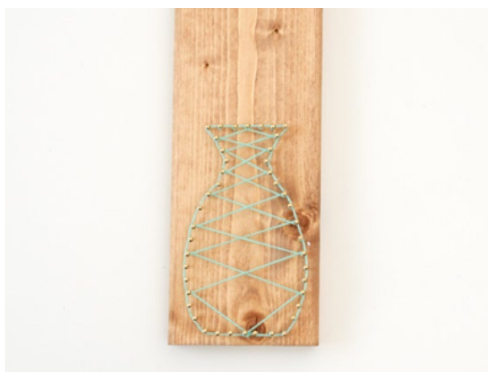
⑥糸を釘に掛けていく

最初に釘に糸をくくりつけて固定してから、順番に巻きつけていきます。



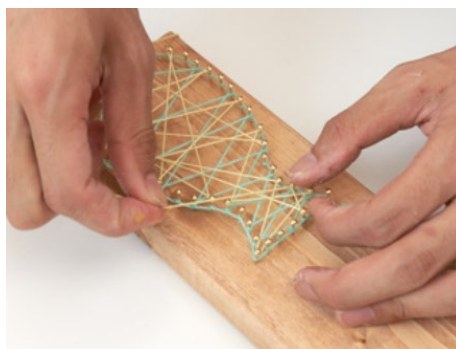
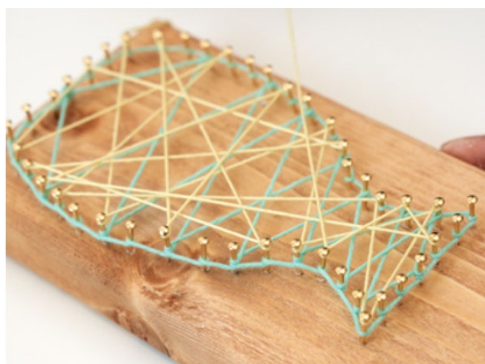
⑦外周だけでなくランダムにも掛けていく

1周したら、タテヨコ斜めなど自由にわたして模様を描いてください。



⑧2色めの糸を掛けていく

上から、違う色糸をランダムに掛けていきます。複数の色が重なると立体的になり、印象も変わります。



⑨2色の糸掛け、完成

糸を掛け終わったら、固結びをし、糸端を目立たない程度にカットします。



⑩壁掛け用のヒートンを取り付ける

キリで下穴をあけ、ヒートンをしっかりねじ込みます。



⑪完成

花瓶のカタチのストリングアートも、糸の種類や掛け方の違いで、いろいろな表情になります。お好みのドライフラワーを挿して仕上げてください。



POINT

ご参考) 釘を上手に打つには

- 下絵を描く際の紙は、**方眼紙**を使うのがおすすめです
- 釘は美しく映える**真鍮**を使用
- 釘の長さは**16mm**
- 釘は**5mm**くらいの**等間隔**で打つと、きれいに仕上がります
- 釘は**まっすぐ**打たないと、糸をうまく掛けられません
- 16mmの釘の場合、**一定の高さ**（紙から**1cm**ほど出す）になるよう打ち込みます
- 釘を**ペンチ**ではさんでから叩きはじめると、**傾かずまっすぐ**に打てます
高さも一定に保てます

